

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年09月01日

計画の名称	安堵町における快適で活力ある暮らしの実現（第二次）（重点計画）												
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	安堵町												
計画の目標	安堵町において、公共用水域の水質改善並びに、公衆衛生の向上による生活環境の向上を目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	54	A	54	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28年当初)	中間目標値	最終目標値 (H32年末)
1	下水道処理人口普及率を91%から95%に向上させる。 下水道人口普及率 下水道を利用できる人口(人) / 総人口(人)	91%	93%	95%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	安堵町	直接	安堵町	管渠(汚水)	新設	第14処理区(未普及対策)	L=0.97km	安堵町						54		未策定
	A07-002	下水道	一般	安堵町	直接	安堵町	管渠(汚水)	新設	第21処理分区(未普及対策)	L=0.19km	安堵町						0		未策定
												小計					54		
												合計					54		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 安堵町上下水道課において実施	事後評価の実施時期 令和3年度
	公表の方法 安堵町ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1箇所の処理分区において、面整備を行うことにより下水道処理人口普及率が増加した。 ・ 計画の目標である公共用水域の水質改善並びに、公衆衛生の向上による生活環境の改善がされた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<p>今後も安堵町公共下水道区域において、面整備を実施していき普及率の向上を図る。 平成30年度に「安堵町における快適で活力ある暮らしの実現(第二次)」より移行。 令和2年度は「安堵町における快適で活力ある暮らしの実現(第三次)」に移行。</p>	令和2年度は「安堵町にお

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	95%	
	最終目標値	95%
	最終実績値	95%
おおむね目標どおりできた。		